

道 東 自 動 車 道
串 内 橋 (鋼 上 部 工) 工 事

割 掛 対 象 表 参 考 内 訳 書

割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、工事の実施にあたっては、この主旨を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段において、受注者の責任において定め、施工するものである。

なお、割掛対象表参考内訳書の内容について質問することはできない。

令和7年3月

東日本高速道路株式会社 北海道支社
帯広工事事務所

割掛対象表参考内訳書 1 / 3

【 共 通 仮 設 費 】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	○基地からの運搬【運搬距離：約 157 km（片道）】 ・串内橋 トラッククレーン 360t 級：1 台－1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台－1 往復 ○基地からの運搬【運搬距離：約 146 km（片道）】 ・トマム橋 クローラクレーン 750t 級：1 台－1 往復 トラッククレーン 100t 級：1 台－1 往復	—
地 質 調 査 等 費	平板載荷試験に要する費用	・串内橋－左岸側 2 箇所 右岸側 4 箇所 ・トマム橋－1 箇所	—
現 場 溶 接 部 検 査 費	鋼桁等の現場溶接部非破壊検査に超音波深傷試験を用いる場合の試験機械の性能確認試験、施工性試験、外観試験、超音波深傷試験、報告書作成に要する費用をいう。	・串内橋 溶接延長－225.2m 平均板厚（加重平均）－19 mm ・トマム橋 溶接延長－27.4m 平均板厚（加重平均）－26 mm	—
非 破 壊 検 査 試 験 費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	・串内橋 上向き作業－28 箇所 側面作業－112 箇所 下向き作業－28 箇所 ・トマム橋 上向き作業－6 箇所 側面作業－24 箇所 下向き作業－6 箇所	—

割掛対象表参考内訳書 2 / 3

【仮設備工事費】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
P C 鋼材機械器具費	P C 鋼材引張の作業に使用する機械器具に要する費用をいう。	串内橋：一式 トマム橋：一式	—
吊 足 場 工 費 （ 標 準 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場工に要する費用をいう。	<ul style="list-style-type: none"> ・主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・串内橋 標準型側面：2429.0 m² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月 	○
吊 足 場 工 費 （ 防 護 型 側 面 ）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護が有る吊足場）の吊足場工に要する費用をいう。	<ul style="list-style-type: none"> ・主体足場及び側面（足場にシート張防護を含む） ・串内橋 防護型側面：728.1 m² 架設足場－必要期間 2.3 月 床版足場－必要期間 11.2 月 ・トマム橋 防護型側面：684.4 m² 昼間作業 123.1 m² 夜間作業 561.3 m² 架設足場－必要期間 0.4 月 床版足場－必要期間 6.4 月 	○
昇 降 足 場 費	吊り足場への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。	<ul style="list-style-type: none"> ・串内橋 P1 橋脚 10m～20m未満－142.6 空 m³、必要期間 11.9 月 P4 橋脚 10m～20m未満－127.0 空 m³、必要期間 11.9 月 ・トマム橋 A2 橋台 10m未満－49.2 空 m³、必要期間 6.9 月 	—

割掛対象表参考内訳書 3 / 3

【 雑 工 事 費 】

割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
橋 面 養 生 費	床版コンクリート打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	橋面養生 ・ 串内橋：2983.7 m ² ・ トマム橋：646.6 m ²	—
壁 高 欄 目 地 板 費	壁高欄の伸縮目地部の縁切りに使用する目地材に要する費用をいう。	目地板 ・ 串内橋：1.6 m ²	○
壁 高 欄 目 地 シ ー リ ン グ 費	壁高欄の目地（Vカット目地・伸縮目地）のシーリング材設置に要する費用をいう。	シリコーン系シーリング材 ・ 串内橋：227.0m ・ トマム橋：46.2m	—
安 全 性 向 上 費	クレーン作業時における高速道路の利用者に対する安全性向上に要する費用をいう。	レーザーバリアシステム等による監視装置 ・ 串内橋 設置期間：供用線 下り線側 271.0m×11.9 ヶ月 ・ トマム橋 設置期間：供用線 下り線側 72.0m×6.9 ヶ月	—